

## 2023年度 事業計画

### 1. 事業実施の方針

エコプランふくいの活動を共に進めていく、新たな会員・推進員の獲得のため、広報活動の見直しを行います。電気代・燃料費の高騰から省エネの意識が高まっているこの機会に、地域の団体や市町と協力し、省エネ・節電、エコドライブ、省エネ住宅の推進をしていきます。企業へのゼロカーボンの取り組みを支援するため、情報提供のポータルサイトを作成し、相談窓口を開設します。

### 2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業テーマ	事業目標	事業実施計画
環境 負荷 低減 事業	市民共同発電所(節電所)業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南川サイフォン式水力発電所の総務・経理、市民ファンド管理等の全体業務を担当します。</li> <li>・市民共同発電所事業の管理業務、市民ファンド運用業務を担当します。</li> <li>・タンザニア渡航のめどが立った段階で、非電化農村の市民ソーラー設置の準備に入ります。</li> <li>・新たな再エネ事業(小水力、PPA等)を検討していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南川サイフォン式水力発電事業を安定的に展開できるように、運営体制を整えることをすすめます。</li> <li>・市民共同発電所4～7号機の市民ファンド運用、管理業務を行います。</li> <li>・上味見川や他地域の小水力発電事業が具体的計画段階になることを待って、会社設立等の準備をすすめます。</li> </ul>
	太陽光発電普及事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光設置者対象に、賛助会員としての情報提供を行うほか、学習会の開催等太陽光発電普及活動をすすめます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FIT後問題や蓄電池、再エネ電力等の学習会を年一回開催します。</li> <li>・毎月の予想発電量報告はメルマガで配信します。メールアドレスを持たない会員には年3回郵送にてお知らせします。</li> </ul>
	太陽熱温水器普及事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽熱温水器の有効性を啓発し、普及・販売事業をすすめます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPやFBに太陽熱温水器の記事を紹介する予定</li> </ul>
環境 教育 事業	大野市エネルギー体験教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大野市と連携して年3回の親子エネルギー講座を行ないます。(うち1回はエネルギー体験教室と連携します。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6/11マグネシウムミニカー講座開催予定</li> <li>・ソーラーカー乗車体験も予定しております。</li> <li>・第1回7/21夏の親子エネルギー体験教室でエコライト講座開催予定</li> <li>・12月 ソーラーライト講座開催予定</li> </ul>
	大野市エコドライブ体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大野市と連携して年3回のエコドライブ体験を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大野市からの依頼で、エコドライブシュミレーター体験を3回実施予定です(6/3福祉ふれあいまつり 8/5上庄祭り 11/4・5健康・食守フェスタ)</li> </ul>
	坂井市気候変動教育事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・坂井市アルマス・バイオコスモス研究所からの依頼で、坂井市ストップ温暖化対策授業のサポートをします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・坂井市アルマス・バイオコスモス研究所からの依頼で、坂井市ストップ温暖化対策授業に講師として参加予定。(坂井市丸岡町内小学校6校)</li> <li>・児童のセルフチェックシート、チャレンジシート、ふりかえり、事後アンケート等の入力・集計、コメント入力の作業を行います。</li> </ul>
	エネルギー体験教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5つのエネルギー体験教室を企画します。</li> <li>・SDGsに関する内容を取り込みま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年通りの5回の工作教室を開催予定(大野市一回含)</li> <li>・福井市全小学校と、大野市全小学校に案内チラシを配布予定。</li> </ul>
	海洋ごみ出前講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井テレビからの委託事業として、海洋ごみの派遣授業(10回)開催予定です。</li> <li>・海洋ごみ授業のための資料(小学校向け)北陸三県版作成します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋ごみ授業のためのパンフレット・記入式テキスト作成中です。</li> <li>・派遣講座を6/8敦賀南小学校で開催予定。後9校実施予定。</li> </ul>
	キッズ会員向け例会事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>国立若狭青少年の家の体験の風を起こそう進事業の中で、年間2～3回の子供向け・又は親子向けの体験型例会を実施します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川の観察会2回開催予定。</li> <li>・福井「体験の風を起こそう」実行委員会主催の、KID'S EXPO(7月上旬)参加団体への支援を行う予定。</li> </ul>

環境教育事業	エコプラン講師派遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化対策、自然エネルギー利用促進等エコプランがすすめる活動を広げることを目的に講師派遣を積極的にすすめます。</li> <li>行政・企業等の依頼など、派遣依頼に随時対応していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街角放送からの依頼で、大野市内VIOのエコ遊園地イベントにて環境アンケート実施とエコドライブシュミレーター体験を、11/4/5に実施予定です。</li> <li>福井県義務教育課からの依頼で、ZOOMでの海ゴミ講座を6月と7月に2回(小学校1校中学校1校)実施予定。</li> <li>金津技研様からの依頼で、環境工作講座を1回実施予定。</li> </ul>
情報提供事業	センター基盤(啓発・広報)	<p>1.講師を派遣し、気候変動・温暖化・省エネ・自然エネルギーに関する出前講座を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大人向け講座では検針結果の確認、エコワット・省エネナビを使って電気使用量を見える化する方法を伝え、効果的な節電方法や省エネ対策など、具体的なワット数や金額を示して実践につなげます。</li> <li>子ども向け講座ではナッジ手法持続可能性キー・コンピテンシーを高めるプログラムを実施し、講座の中で温暖化が自分たちと無関係ではないことであり、また自らのできることは何かを考えるワークを組み込みます。</li> </ul> <p>2.NPO法人エコプランふくい自主事業として行う、自然エネルギーや海洋ゴミなどの環境系の講座や、団体に依頼された講座の参加者に対し、地球温暖化の広報啓発を行います。</p> <p>3.住居にかかるエネルギーの見直すため、住宅のZEH化、断熱リフォームの実践で、豊かな暮らしに転換していくことを呼び掛けます。</p>	<p>(1)講師の派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ストップ！温暖化講座、自然エネルギー体験教室(ソーラーUFO・炭焼き・ソーラーライト)、絵本・紙芝居、節電教室、フードマイレージ買い物ゲーム、すまじ教育ワークショップなど、8講座・講師派遣メニューを実施。</li> <li>福井県気候変動教育プログラム事業で作成した「福井県版ミステリーワークショップ」・「課題解決ワークショップ」を、中学生・高校生を対象として実施。</li> <li>派遣依頼内容に応じて、講師を1～3名、学校、児童館、公民館等へ年間15回派遣。</li> <li>派遣講師は、アースサポーター、福井県環境アドバイザー、環境省環境カウンセラー、ふくい嶺北連携中枢都市圏環境アドバイザー、を含めた地域で講師となるスキルのある方、推進員であった者、教師を退任された方や地域で啓発活動を行ってきた方など環境教育の経験がある指導者が担当。</li> </ul> <p>(2)一般市民向け講座の実施(7月)</p> <p>「家庭から見直す省エネルギーと節約」、「自然エネルギーを利用しよう」をテーマに福井県出身である富山国際大学教授上坂博亨氏の講座を開催。会場は福井市内、参加目標人数50名。</p> <p>(3)事業の広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パンフレットを印刷し、公民館・小学校・児童クラブ、児童館、市町担当課へ配布するまた、センターHP等での照会、推進員による営業を行います。(講師派遣パンフレット A4サイズ8Pカラー1,000部)</li> <li>上坂博亨氏の講座チラシを作成し、SNSを含むWebでの広報を行います。また、チラシを200枚印刷し、推進員、一般市民に配布し広報を行います。</li> </ul> <p>・講座実施中に時間を取り、啓発資料を使用してセンター職員が啓発を行い、家庭での継続的な「脱炭素につながる新しい豊かな暮らし」の実践を呼びかけます。</p> <p>(1)親子エネルギー体験教室(7～8月)参加者 親子18組程度×5回(大人12名 子ども18名 合計150名)</p> <p>(2)海洋ゴミ出前講座(6～9月)福井県内小学校10校(子ども150名)</p> <p>(3)大野市親子エネルギー体験教室(6・12月)参加者 親子14組、18組程度×2回(大人21名 子ども32名 合計53名)</p> <p>(4)大野市環境落語(時期未定)参加者 大野市内中学生200名</p> <p>(5)大野市環境紙芝居(時期未定)参加者 大野市内小学生72名</p> <p>(6)原子力の科学館あつとほうむ「親子エネルギー体験教室」参加者 親子15組程度×12回(大人132名 子ども180名 合計312名)</p> <p>県立図書館でのパネル展示、県内各地の環境フェアなどで省エネ住宅について啓発を行う。新たに住宅を建てる30～40代の世代と高齢者を中心に幅広い世代にむけ、脱炭素につながる新しい豊かな暮らし方について、具体的に提案し実践を呼びかけます。</p> <p>以下の(1)～(6)のイベントに出展し、啓発資料・展示物を準備し、ブース来場者に省エネ住宅について広報・啓発を行う。</p> <p>(2)・(4)～(6)のイベントでは省エネ住宅(ZEH、断熱リフォーム)アンケートを実施する。</p>

<p>センター基盤(啓発・広報)</p>	<p>3.住居にかかるエネルギーの見直すため、住宅のZEH化、断熱リフォームの実践で、豊かな暮らしに転換していくことを呼び掛けます。</p>	<p>(1) 県立図書館パネル展(6月・12月)福井県と共催。  (2) さばえ環境フェア(6月・12月)鯖江市主催。  (3) みんなのパネル展(10～11月)福井市総合ボランティアセンター主催。  (4) 福井ふるさと環境フェア(11月23日)福井県と共催。  (5) 敦賀環境フェア(11月25日)敦賀市主催。  (6) 省エネ住宅啓発イベント(2月10日)福井市建築住宅課主催。</p>
	<p>4. イベント会場・講座で、「しんきゅうさん」や「WEB版うちエコ診断」を使って具体的なCO2削減量や金額を示し、5つ星家電などの省エネ家電への買い替え、照明の高効率利用を呼び掛けます。</p>	<p>共働き世帯の30～60代の世代を中心に幅広い世代にむけ、省エネ家電への買い替え、照明の高効率利用実践を呼びかけます。  ・以下の(1)(3)のイベントに出展し、啓発資料・展示物を準備し、ブース来場者に省エネ住宅について広報・啓発を行います。  ・(2)の講座では県内の消費者グループとつながりのある公益社団法人ふくい・くらしの研究所と共催し、消費者グループから要望の多い、節電をテーマにした内容で香川県地球温暖化防止活動推進員の福家由佳氏に節電講座の講師を依頼。講座では省エネ家電への買い替え、照明の高効率利用のアン  (1) 県立図書館パネル展(6月・12月)福井県と共催。  (2) 節電講座(11月9日)ふくい・くらしの研究所と福井県センターの共催主催。  (3) 福井ふるさと環境フェア(11月23日)福井県と共催。</p>
	<p>5. 県内イベントで、エコカーの紹介、エコドライブシミュレーターによる体験会を実施し、エコカーへの買い替え、エコドライブの実践により、豊かな暮らしに転換していくことを呼び掛けます。</p>	<p>特に車を通勤や送迎に利用する40～50代の世代を中心に幅広い世代にむけ、エコカーの購入やエコドライブによる脱炭素につながる新しい豊かな暮らし方について、具体的にCO2排出量の削減量や金額で示し、実践を呼びかけます。  大野市と連携するイベントでは高齢者向けスマートムーブの提案も含め、啓発します。  以下の(1)～(8)のイベントに出展し、啓発資料・展示物を準備し、ブース来場者にエコカーへの買い替え、エコドライブの実践について広報・啓発を行う。(1)・(7)は各2日間、(2)～(6)・(8)のイベントでは1日実施し、すべての会場でエコカー、エコドライブのアンケートを実施します。  (1) 県立図書館パネル展(6月・12月)福井県と共催。  (2) さばえ環境フェア(6月・12月)鯖江市主催。  (3) 大野市福祉まつり(6月3日)大野市主催。  (4) 上庄まつり(8月5日)大野市上庄地区主催。  (5) 健康・食守フェスタ(9月30日)大野市主催。  (6) ECO遊園地(11月4・5日)大野市。  (7) 福井ふるさと環境フェア(11月23日)福井県と共催。  (8) 敦賀環境フェア(11月25日)敦賀市主催。</p>
	<p>6. 脱炭素経営推進のための広報啓発を行います。  ・中小企業・小規模企業の事業者を対象とした脱炭素支援セミナーの開催を計画します。  セミナーは、新型コロナウイルス感染症のリスクを排除し、広範囲で効果的な普及啓発を図る方法として、中部ブロック地域センターが共同して、地域の事業者を対象としてオンラインで実施します。  ・企業の脱炭素のための窓口開設を広く広報し、企業と直接つながる機会を増やします。  ・地域の脱炭素活動促進のために推進員の支援を行います。</p>	<p>(1) 中部ブロック地域センター共同セミナー(9月実施予定)  (2) イベントでの企業支援広報啓発  環境ふくい推進協議会(福井県環境政策課事務局)主催のふるさと環境フェア、北陸技術交流テクノフェア(福井商工会議所事務局)に出展します。また、企業の相談窓口を開設していることの広報を行います。  ●福井ふるさと環境フェア(11月23日)  ●3北陸技術交流テクノフェア(10月19・20日)  (3) 事業所向け省エネリーフレットの作成・発送  令和4年度に作成した福井県センターの企業支援リーフレット(A3 中折り 200枚)を増刷し、(1)参加企業と(2)イベントで配布。</p>

<p>センター基盤事業(活動調査・支援)</p>	<p>県内で活動を行う団体・推進員の支援を行います。</p>	<p>1.アースサポーターの支援          ア. 講師養成講座(節電講座)          講師になりたい推進員・すでに講師である推進員を対象に、地域での温暖化防止活動をより効果的に行うため、電気・ガス料金高騰に伴い、要望が高まることも考慮し、講師派遣メニューの「節電教室」講師派遣養成を行います。          実施時期:2023年秋 会場:福井県国際交流会館 講師:センター職員・推進員講師 目標:推進員10名・福井県民生活協同組合 高井健史氏(福井県環境アドバイザー・ライフプランアドバイザー)に監修を依頼し、上記の「節電教室」のパワーポイントの見直しを行います。教材のパワーポイントは行政職員や県環境アドバイザーも使用できるよう、提供します。</p> <p>イ. 講師派遣用動画作成(2本)          ●令和4年度に更新したすまい教育ワークショップ講座資料をもとに、1級建築士の資格を持つアドバイザーと、県の建築住宅課担当者の意見を取り入れ、啓発の現場で使用できる動画を作成します。          ●出前講座で要望の多い太陽光エネルギーを使用するソーラーライトの作成手順を動画にし、講師が使用できる動画を作成します。          目的:年々、推進員の高齢化・講師の減少が課題となっているため、講師2人組で対応していたような現場でも1名で実施することも考えられます。</p> <p>ウ. 中部ブロック推進員合同研修会          本研修では、中部ブロックの地域センターが合同で、中部ブロックの地球温暖化防止活動推進員を対象とした合同研修会を実施。(幹事:岐阜県センター)          場所:岐阜駅近辺 実施時期:未定(2日間)          対象:地域での活動に熱心に取り組み、研修終了後、第12期推進員のリーダーとして活動を広めていくことのできる推進員 2名、センター事務局員1名</p> <p>エ. 推進員の活動支援          ●推進員の活動を紹介するチラシ(A4 両面カラー 500枚)を作成し、県内の気候変動、脱炭素、温暖化防止、省エネ等のテーマで実施する講座で配布。          目的:推進員の認知度を高め、広報啓発の活動の場が広がる。年々、推進員の高齢化・講師の減少が課題となっているため、新しい推進員の獲得にもつなげます。          ●エコドライブ体験のチラシ(A4 両面カラー 200枚)を作成し、推進員の地域活動広報に活用します。</p> <p>2.企業支援サイト作成・運営          一般社団法人ふくいエネルギーマネジメント協会、福井県環境政策課と連携し、企業の脱炭素支援のポータルサイトを作成、運営を行います。センターは情報を取りまとめ、都度更新を行います。          補助金情報、セミナー情報、国・県・各市町の脱炭素に関する行政の相談窓口情報、省エネおたすけ隊(一般社団法人ふくいエネルギーマネジメント協会)リンクなどをまとめて掲載し、福井県内の情報を一元化することにより、脱炭素に取り組もうとする企業が情報を得やすくなり、より脱炭素経営を促進させることが出来ます。</p>
--------------------------	--------------------------------	---

情報提供事業

<p>センター基盤事業(活動調査・支援)</p>	<p>県内で活動を行う団体・推進員の支援を行います。</p>	<p>3. 福井県内の自治体、団体の活動把握、情報提供と支援          (1) 市町・推進員・地域の活動団体への情報提供          対象:市町担当課・推進員・地域の活動団体への情報提供          方法:郵送(市町4回、推進員8回)          WEB(メーリングリスト、Facebookの推進員グループを利用し、随時発信)          目的:県・環境省から発行される、脱炭素に関する情報紙などの提供、県内で実施される推進員のスキルアップ・知識の向上のための講座情報の提供など、地域活動支援を行います。</p>
<p>センター基盤事業(排出実態把握)</p>	<p>・家庭での電化製品の使用状況をアンケートによって調査し、分析を行います。          ・うちエコ診断では電気やガソリン、灯油などの消費についてを詳細に入力することから、そのデータを用いて福井県内の家庭でのエネルギーの使用状況について分析を行います。</p>	<p>(1) 家庭での電化製品の使用状況の調査・分析          対象:①広報啓発で、節電講座に参加する一般市民 件数:100件          (2) WEB版うちエコ診断データの調査・分析          対象:WEB版うちエコ診断を実施した世帯 件数:100件</p>
<p>センター基盤事業(県への協力、調整会議)</p>	<p>・センター事業について、関係機関、関係者等との連絡調整を行います。</p>	<p>(1) 福井県・市町・関連団体との連絡調整          対象:県市町担当課、市民団体、推進員代表          センター事業計画と協力体制、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動に関する連携、市町の地球温暖化対策に関する情報交換。          (2) 全国センター調査への協力          目標:654件 対象:①広報啓発対象者          事業の概要:啓発時に行う、各アンケートを集計作業を行い、全国センターに報告します。</p>
<p>ストップ温暖化県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業</p>	<p>・福井県(環境ふくい推進協議会)が実施する「地球温暖化ストップ県民運動」に協力し、省エネ行動取組みのサイト投稿、クールシェア・ウォームシェア地産地消等キャンペーンへの応募等、関係する企業を通じ、センター事業と連携して広く県民に呼び掛けます。          ・WEB版「うちエコ診断」による啓発</p>	<p>(1)          ・「地球温暖化ストップ県民運動」でイベントが実施される場合はブース出展を行い、地球温暖化防止に関する広報啓発のためのパネル展示や県事業の広報を行う。          ・県事業イベントでエコドライブシュミレーターを使って推進員がエコドライブの推進活動を行う場合は、その活動のサポートを行います。          ・事業に関して、受託する企業からの相談を受け付けます。          ・省エネ家電買い替えキャンペーンや、ZEHセミナーなどセンター事業と連携します。          ・広報啓発用貸出し資材の製作協力、TV番組内での省エネ行動についてコメント出演等の一部業務を担います。          (2) 県で推進していく予定のWEB版「うちエコ診断」事業の開始前(6～9月)に、センター事業の広報啓発の中でうちエコ診断などの利用を呼び掛ける。</p>
<p>メディア連携事業</p>	<p>○福井街角放送が受託する大野市二酸化炭素排出量削減事業に協力し、COOL CHOICE宣言の啓発をすすめます。          ・環境落語での啓発、イベントでの広報等の事業受託をすすめます。</p>	<p>・Eco遊園地でのエコドライブ体験          11/4/5 10:00～16:00 ショッピングモールViolにて実施。          ・公民館(児童館)で行われる環境紙芝居補助とEco解説を、推進員が担当します。(大野市内6カ所対象)          ・市内中学校で行われる環境落語の補助とEco解説を、推進員または事務局員が担当します。(市内中学1年生5校対象)</p>
<p>エコプラン例会</p>	<p>自然エネルギー関係や新たな会員獲得につながる例会開催を検討します。</p>	<p>・12月に大橋理事指導の下、カモの観察会を計画しています。</p>
<p>情報提供</p>	<p>・SNSは定期的に情報を発信し、リーチ数を継続的に保ちます。          ・FBグループ、地域のポータルサイト、Twitter、Instagram、YouTube等を活用し、波及効果拡大を目指します。          ・PVメンテナンス会員メルマガを毎月定期発信します。</p>	<p>・団体FBアカウント、温防センターFB等、情報提供を行います。          ・NPO・アースサポーターの各MLでの情報提供を行います。          ・Twitter、Instagramのセンターアカウントのインプレッション数がSNSの中でも半分以上を占め、多くなっています。          ・PVメンテナンス会員メルマガは賛助会員50名に毎月発行しています。学習会の参加等にもつながっています。</p>